

第18回 応用物理学会 プラズマエレクトロニクス分科会 プラズマ新領域研究会 プラズマ技術研究会  
第4回 新学術領域研究「プラズマとナノ界面の相互作用に関する学術基盤の創成」公開シンポジウム  
合同開催

## 『プラズマが拓く新学術領域と今後の展開』

日時：2014年6月14日（土）13:00～18:00

場所：名古屋大学東山キャンパス I B 電子情報館 東棟2階 大講義室 及び中棟 1階

<http://www.engg.nagoya-u.ac.jp/access/campusmap.html>

主催：応用物理学会 プラズマエレクトロニクス分科会，  
新学術領域研究「プラズマとナノ界面の相互作用に関する学術基盤の創成」

協賛：新学術領域研究「プラズマ医療科学の創成」

参加費：無料

概要：平成20年度～25年度まで究極のナノプロセスの実現に必要な不可欠な、プラズマとナノ界面の相互作用に関する学術基盤の確立を目指した新学術領域（新学術領域：プラズマナノ界面）が実施された。これにより多くのプラズマとナノ界面の相互作用に関する新たな知見が得られた。また、平成24年度から29年度までの計画でプラズマと生体組織との相互作用に関する学術基盤の確立を通じて、新たな学問領域として『プラズマ医療科学』を創成し、新しい医療技術の開拓に資することを目的とした新学術領域研究（新学術領域：プラズマ医療）がスタートした。本研究会においては、主にプラズマナノ界面の新学術領域研究の成果を公開し、これらの成果を現在遂行中のプラズマ医療の新学術領域研究、今後のさらなる発展につなげるための展開について討論する。

プログラム：

13:00-13:30 プラズマナノテクノロジーの現状と展望

白谷正治（九州大学）

13:30-14:00 プラズマ医療科学の潮流

堀 勝（名古屋大学）

14:00-14:30 プラズマ材料科学の飛躍を目指して

寺嶋和夫（東京大学）

14:30-14:50 休憩

14:50-16:10 今後のプラズマが拓く新研究領域についてのパネルディスカッション

モデレータ 伊藤昌文（名城大）

パネリスト 白谷正治（九州大），堀勝（名古屋大），寺嶋和夫（東京大），  
豊田浩孝（名古屋大），金載浩（産総研），木下啓蔵（PETRA）

16:10-16:30 休憩

16:30-18:00 プラズマ新学術領域研究成果のポスター発表 & 意見交換会

場所：中棟 1階 プレゼンテーションスペース

問い合わせ先：伊藤昌文（名城大学，[ito@meijo-u.ac.jp](mailto:ito@meijo-u.ac.jp)）